

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 0250-25-1300

年度	平成28年度		
施設名	新潟市新津美術館	所管部・課	文化スポーツ部 新津美術館
施設の設置目的	市民の芸術に関する知識及び教養の向上並びに芸術文化の交流の推進に寄与するため、新潟市新津美術館を設置する。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H28.5.31
歳入	27,431	正職員	6	修正日	
歳出	83,368	非常勤	2	評価日	

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価
			項目	H25実績	H26実績	H27実績	H28目標				
1	市民	展覧会や関連催事の充実を図り、優れた芸術に触れる機会を提供することによって、多くの市民から親しまれる美術館となることを目指します。	美術館入館者数(人)	89,813	66,803	155,587	75,000		前年度目標の70,000人の約8%増で設定	企画展、その他の展覧会、ミュージアムコンサート	
2	市民	学校や地域等と連携し、子どもを含む市民が美術に触れる機会を充実させるなど、市民に親しまれる美術館づくりを進めます。	普及事業の実施回数(回数)	16	27	22	23		前年度実績を踏まえ目標値を設定	美術講座、ミュージアムコンサート、移動美術館、出前美術館、オープンギャラリー	
3	財務	報道機関との協働により、お互いのノウハウを生かした魅力ある展覧会を開催し、有料観覧者を増やしていきます。	実行委員会方式の企画展における1日当たり有料観覧者数(人)	348	240	497	263		前年度目標の250人の5%増で設定	平成28年度企画展(実行委員会方式) ・藤子・F・不二雄展(59日間) ・天野喜孝展(58日間) ・ヘレンド展(56日間)	
4	業務	広報活動を積極的に行い、美術館や展覧会の認知度を高めます。	事業所向け広報活動(延べ地区数)	20	24	30	30		前年度実績を踏まえ目標値を設定	事業所(商店街や理容・美容組合、医院、観光協会、旅館等)への広報依頼	
5	人材	職員の接遇研修を実施し、接遇マナーの向上を目指すとともに、職員を対象とした危機管理研修などを実施し、職員の能力向上も図ります。	研修参加者数(延べ人数) ※H26年度までは研修回数	10	12	74	70		前年度実績を踏まえ設定 平成27年度指標変更(回数から参加人数に指標を変更)	市人材育成担当部署が実施する研修の他に、接遇研修、消防訓練、AED講習、コンプライアンス研修、学芸職員の館外研修などを実施	

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
<p>1.市民が気軽に芸術文化を楽しむことができる環境づくりを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独自性のある展覧会を開催するとともに、講演会や講座を積極的に行い、さまざまな形で芸術文化に触れる機会を提供します。 <p>2.芸術文化における市民活動を支援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化における市民活動に対して積極的に支援を行うとともに、自己実現の場の充実を図ります。 <p>3.地域の文化情報を発信します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟の自然環境や歴史、文化を館活動の中で取り上げることによって、この地域の情報を市内外に向けて発信し、本市の魅力を高めます。 <p>4.芸術文化を介してまちづくりに協力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加する・楽しむ・触れ合う芸術文化イベントの開催により、地域の活性化に協力します。 <p>5.適正な施設等の管理を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民が安心して利用できる施設であるため、適正な施設の管理運営や資料の収集・整理を行います。 <p>6.調査・研究の成果を踏まえた展覧会の開催を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査・研究の成果を基に、収蔵品も活用した創造性あふれる展覧会の開催を目指します。 	